

2022年3月から子育て世帯や若者夫婦の住宅購入やリフォームの補助金申請受け付けが始まりました。テレワークでますますお家時間が増える今後、住宅リフォームや住宅購入に関する意識が高まっていくが「補助金制度がよくわからない」と感じている方も少なくなく、今回の企画では「こどもみらい住宅支援」の申請について触れつつ、さまざまな支援制度を利用すれば、賢くマイホームを手に入れることができることを知っていただくとともに、広告主様への相談につなげていくことを目的として実施いたします。

【企画概要】

◆実施号・実施エリア・発行部数

実施号	配布日	東京	むさしの	多摩
4/22号	21、22日	271,020部	143,691部	118,724部
5/27号	26、27日			

企画特典 本企画の協賛社様には、もれなくリビングwebのダイレクトメールにて配信させていただきます。※複数の告知の記載となりますので、ご了承ください

◆スケジュール

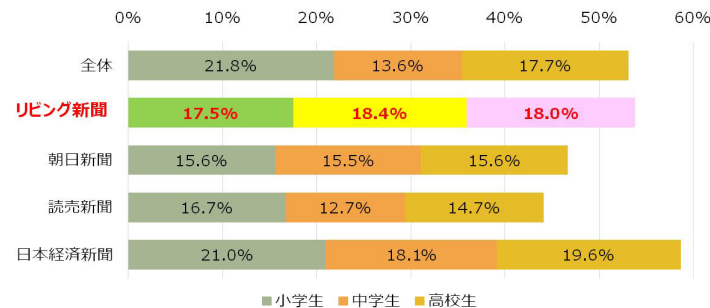
発行号	エリア	申込締切	校了（入稿）
4/22号	東京・むさしの・多摩	4/8（金）	4/12（火）
5/27号		5/13（金）	5/17（火）

◆1エリア掲載料金（税別）

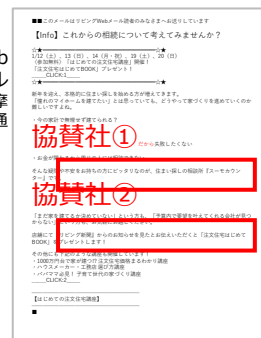
広告種類	全5段		全3段		半5段	
	ペイドパブリシティ	ディスプレイ	ペイドパブリシティ	ディスプレイ	ペイドパブリシティ	ディスプレイ
東京	¥560,000	¥480,000	¥336,000	¥288,000	¥280,000	¥240,000
むさしの・多摩	¥437,000	¥350,000	¥262,000	¥210,000	¥218,000	¥175,000

想定業種 ハウスメーカー支社、地元の工務店、建設会社、リフォーム会社 など

ACRデータで見る「リビング新聞」読者の小学生・中学生・高校生の子供同居率



リビングweb
ダイレクトメール
東京・むさしの・多摩
60,200通



※テキスト内の記載内容
①協賛社名
②2～3行のご紹介文
③協賛社HP URL

紙面イメージ



■ 特集内容

「新築も、リフォームも。住まいの見直しは今がチャンス。環境にやさしい住まいづくりで活用できる制度を紹介」

昨今では、環境にやさしい家づくり・家の見直しの際に活用できる制度がたくさんあります。制度によって、条件や時期、補助金額が異なるため、賢く使い分けが大切です。今回はこの冬にはじまった「こどもみらい住宅支援事業」を中心に行政担当者に取材し、読者にわかりやすく紹介します。まだまだ聞いたことがない読者や何となく聞いたことあるけれど知らないという読者も多いはず。住宅支援制度の紹介をフックに、家の見直しやプロに相談するきっかけを作ります。